

学校教育目標

○進んで学ぶ子 ○思いやりのある子 ○心も体も健康な子

重点的目標（目指す子供像や育成を目指す資質・能力）

- ・自ら学び、考え、行動できる子
- ・相手を思いやる言動ができる子
- ・心身共にたくましい子

保護者や地域の願い

- ・進んで学び、学習内容をしっかり身に付けてほしい。
- ・友達と仲良く地域を愛する児童になってほしい。

子供の実態

- ・明るく素直な性格の児童が多い。
- ・主体的に学習を進め、論理的に思考し表現することが苦手と感じる子供が多い。

学校経営の基本方針

- ・児童一人ひとりに確かな学力の定着・向上を図る
- ・児童一人ひとりに豊かな人間性を育成する
- ・児童に健康・安全に対する意識を高め、体力の向上を図る

目標達成に向けての取組 1

<学習内容の定着>

- ・全校共通の授業規律の徹底
- ・確実な知識理解の定着と繰り返し指導
- ・教員による授業内容の工夫
- ・児童が主体的に活動し、表現する授業の展開の工夫

目標達成に向けての取組 2

<情報活用能力の育成>

- ・児童の ICT 機器活用能力の向上
- ・計画的にプログラミング的思考を高める授業
- ・教員の ICT 機器活用研修の充実と、活用能力の向上

目標達成に向けての取組 3

<集団の一員としての自覚と規範意識の育成>

- ・全校共通の校内生活規律の指導と定着
- ・児童間の人間関係の育成
- ・オリバラ教育での「和の教育」の推進

目標達成に向けての取組 4

<相手の立場を考え、思いやる心を育てる>

- ・道徳教育の充実
- ・道徳授業の時間確保と指導の充実
- ・異学年・異校種間交流の推進

目標達成に向けての取組 5

<健康で安全な生活を送る意識の育成>

- ・安全教育の推進
- ・体作り活動・体育的活動の充実
- ・お魚授業や食材に触れる活動の充実

目標達成に向けての取組 6

<地域を愛する児童の育成>

- ・台東区学びのキャンパスプラン等の地域を教材とした活動の充実
- ・地域行事への参加

指導体制の充実

- ・全校共通指導体制の構築
- ・学年を基本とするほか、学年団組織の活用

家庭・地域社会との連携・協働

- ・保護者アンケートによる指導の改善
- ・地域行事・PTA行事への教職員の参加
- ・HP やメールによる情報の伝達